

平成30年度

地域と企業等の縁むすび事業

地域活動事例集



南区役所

FUKUOKA CITY MINAMI WARD



目 次

地域と企業等の縁むすび事業について	2
～平成 30 年度 事業実施報告～	
まちづくり懇話会開催報告	3～4
～南区の企業等による地域活動事例～	
事例 1：社会医療法人喜悦会 那珂川病院	5
事例 2：有限会社 ぶどう畑	6
事例 3：特定非営利活動法人 フードバンク福岡	7
事例 4：株式会社 九電工	8
事例 5：株式会社 ラック 西日本典礼	9
事例 6：南区いいともネット	10
活動一覧表	11～12
平成 30 年度マッチング事例紹介	13
地域活動をご検討中の法人ご担当者さまへ	14

地域と企業等の縁むすび事業について

◇趣旨

近年、少子高齢社会の進展や単身世帯の増加、住民同士のつながりの希薄化等により、地域活動の担い手不足や参加者の固定化、負担感が課題となっています。この事業は、南区内の企業や事業所が持つ様々な資源（人やモノ、場所、ノウハウ、専門性等）を、地域課題の解決や地域活性化に活かす取り組みとして、平成28年度からスタートしたものです。

地域、企業、行政が、それぞれ個別に活動するのではなく、相互理解を深め、連携することで、多様化する地域課題に柔軟に対応する、共創のまちづくりを目指していきたいと考えています。

事例集は、様々な地域活動を行っている南区内の企業や大学等の取り組み状況をわかりやすくまとめたものです。自社の人材や資源を活かして、地域とつながり、地域へ貢献する企業等の活動事例について紹介していますので、地域活動に関心のある企業や事業所の方々の参考になれば幸いです。また、地域団体の皆さまにも、企業等と連携したまちづくりのきっかけにいただければと思います。

◇事業概要

【目的】 企業や商店街、NPO、大学等多様な主体が持つさまざまな資源（人やモノ、場所、ノウハウ等）を、地域課題の解決に活かす取り組みを推進し、地域・企業・行政間の更なる共働を促進する。

【対象】 南区の企業・事業所・NPO・商店街・大学
南区の住民・地域団体 等

【平成30年度までの実施内容】

- ・ 企業等と地域の関わり方を話し合う「まちづくり懇話会」の開催
- ・ 企業等が持つ様々な資源と地域課題をマッチングし、地域課題の解決や地域活性化に取り組む
- ・ 企業等の地域活動支援（地域情報の提供、関係者の連携調整等）
- ・ 企業等の協力による新しい地域活動事例集の作成
- ・ 地域活動をホームページにて紹介

◇ホームページ

福岡市ホームページにて、本事業の活動事例・まちづくり懇話会の様子・地域活動事例集のデータ等を紹介しておりますので、ご覧になってください。

<http://www.city.fukuoka.lg.jp/minamiku/k-shinko/shisei/tiikitokigyoutounoenmusubijigyou.html>

「まちづくり懇話会 2018」を開催しました

福岡地域戦略推進協議会シニアコンサルタント・神田橋幸治さんの進行で、地域活動の事例発表や、グループワークを行いました。地域活動に関心のある企業等 19 団体 32 人が参加し、意見交換をしつつ交流を深めました。

日時：平成 30 年 11 月 22 日（木曜日）10 時～12 時

場所：南区保健福祉センター講堂



活動事例発表

① 雪印メグミルク株式会社 × 香蘭女子短期大学

28 年度「まちづくり懇話会」をきっかけに締結された、香蘭女子短期大学との「地域産業活性化に関する連携協定」についての経緯や現在までの活動を紹介しました。学生の人材育成についての効果に加え、自社にとっても学生のアイデアを乳製品の普及に活かす等、今後の展開に期待したいと話しました。



地域産業活性化に関する連携協定
調印式

② 株式会社山口油屋福太郎

自社工場にて社員自ら企画運営を行っている「福太郎まつり」や、バリアフリー設計の工場内カフェスペースを活かした「福太郎ワークショップ」等の活動を紹介しました。これらの活動の認知度を上げるために、他企業とコラボしたイベントの告知やチラシの配布等を検討したいと、今後の展望について語りました。



福太郎まつり

③ エフコープ生活協同組合

くらしの学習サポーターやライフプランアドバイザー等による、くらし全般に役立つ学習会やワークショップ、またエコキャンドル作りやもくねんさん作り等の子供向け出前講座について活動事例を紹介しました。今後は、強みである種類豊富な出前講座と告知力を活かし、他企業と協力して活動を持続させる仕組みを作りたいと意気込みを語りました。



子育て講座

グループワーク

様々な職種の参加者と自治協議会や共創コネクタも含めた6人でグループを作り、自己紹介もかねてまずは自社の取り組みを発表しました。その後は、〈5つの約束〉を守り自由な意見交換を行いました。他社だからこそ言える斬新なアイデアも飛び交い、新たな発想を得ることができたようです。なかには、企業同士で意気投合し、今後連携して地域活動を行いたいといった話も出ていました。

〈5つの約束〉

- 評価しない（批判厳禁）
- 他人のアイデアから発想（結合改善）
- ワイルドなアイデア大歓迎（自由奔放）
- トピックに集中
- どんどん発言（質より量）



グループでの意見交換の様子

【福岡地域戦略推進協議会 シニアコンサルタント / 神田橋 幸治 さん】

「まちづくり懇話会」に参加して、地域における「横の連携の可能性」を改めて実感しました。社会課題が複雑化、多様化するなか、もつともつと地域活動の担い手が増えていくことも必要です。しかし、それと同じくらい、地域の企業や団体、行政、住民等様々な主体が、それぞれに「頑張る」のではなく、共通のゴールに向かって、適切な連携・役割分担のもとで協働することが大事だと思います。「まちづくり懇話会」が、地域の様々な企業・団体や個人が同じ“社会活動の主体者”としてお互いを知り合い、意見を交わし、よいチームが生まれる仕掛けに発展すると素晴らしい！と思います。

参加企業一覧（五十音順）

ウェルビス悠愛 / エフコープ / エフコープ西部ブロック活動委員会
株式会社 大賀薬局 / 株式会社 大橋西口ビル / ケアプランセンター宝満
南区事業所ネットワーク 玉リバー / 特別養護老人ホーム 花の季苑
NPO 法人 フードバンク福岡 / 公益財団法人社会福祉笑顔ふれあい財団
学校法人 宮田学園 / 株式会社 メモリード / 株式会社 山口油屋福太郎
雪印メグミルク株式会社 / 株式会社 REEHA / 早稲田イーライフ福岡株式会社
南区社会福祉協議会 / 市民局コミュニティ推進課 / ふくおか共創プロジェクト

社会医療法人喜悦会 那珂川病院

会社概要

【所在地】福岡市南区向新町二丁目 17 番 17 号

【設立】昭和 34 年 8 月 25 日

【従業員数】366 人

【事業内容】外科・内科・循環器内科等を含めた 15 の診療科を持ち、救急病院として 24 時間対応しています。病棟は一般病棟をはじめ、地域包括ケア病床及び回復期リハビリテーション病棟及び緩和ケア病棟があります。また地域支援センターにて訪問看護・居住介護支援・訪問リハビリを行い、在宅支援を行っています。



○ 那珂川病院 夏まつり

病院駐車場を開放し、2 年に 1 度、地元の夏まつりと時期をずらして開催しています。昨年は来場者数 2,500 人を超え、今年の夏に 5 回目の開催を予定しています。特設ステージや大型エア遊具、露天も多数出店しています。また祭りの最後に豪華景品の抽選会も行い、事前準備から当日まで職員総出で、地域の方に喜んでもらえるよう盛り上げています。



○ 健康教室の開催

毎月第 3 土曜日に「那珂川病院 健康教室」を開催しています。医師・薬剤師・栄養士・理学療法士・ケアマネジャー等、さまざまな専門知識を持つ職員が、毎回テーマを変えて健康・介護・食事等、楽しくお話ししながら、地域の方の健康づくりを応援しています。



○ 地域の各種行事への参加

野多目校区自治協議会が主催する野多目まつりに参加しました。健康推進コーナーで、生活習慣病や薬の飲み方等の相談を受け、健康に関するアドバイスをを行いました。

また、野多目校区秋季防災訓練にも参加しており、AED 訓練コーナーでは DVD を使って AED の使い方や、人形を使用して胸腔圧迫訓練の指導を行いました。



野多目校区防災訓練

【社会医療法人喜悦会 総務課主任 / 小山 義和 さん】

「今年で法人設立 60 周年となります。ここまで歩んでこれたのも、ひとえに地域のみなさまの支えがあったからです。そのことは 60 年前に働いていた職員とまさに今、働いている職員も同じ思いです。地域で信頼できる医療機関の一つとして、ますます活発に地域貢献を進めていきます。」

有限会社 ぶどう畑

会社概要

【所在地】福岡市南区中尾二丁目1番1号

【創業】平成11年

【従業員数】30名

【事業内容】「産地から心をこめて」を合言葉に、農業を愛する6人の女性によって開設された農産物直売店です。新鮮でおいしい安心できる農産物の直売を通して、お客さまと生産者とが、常に「顔の見える関係」でありたいと考え、お客さまと生産者とを結び架け橋になればと思っております。



○ 食育活動

東花畑小学校の児童5年生と、みどりがおか幼稚園の年長園児を対象に、米の田植えから収穫までを体験してもらう活動を行っています。子供たちが、自分の手で米を育て、それを食べることで、農家の苦勞を知り、“食べ物のありがたみ”を学ぶことができます。

田植えのほかにも、梅干し漬けや味噌づくり、野菜の栽培等も行っており、子供たちから感謝の手紙が多く届いています。



米の田植え



味噌づくり



米の収穫

○ しめ縄作り

前述の田植え体験で出た藁を使って、お正月のしめ縄を作ります。日本の伝統行事について学ぶことができるいい機会となり、子供たちは夢中で作製しました。また、一緒に参加した保護者からも「現代ではなかなかこうした文化に触れることが少ないので、貴重な体験ができて良かったです」と大変喜ばれています。



【ぶどう畑 代表取締役 / 新開 玉子 さん】

「消費者の心を耕す」をモットーにスタートした直売店も早や20年。農産物を通して農業や農の文化を伝えて、地域に愛され必要とされる店を目指してきました。その中でも「食育」は重要な活動の一つです。子供の頃から食の大切さを知る教育の場として農業が役に立つことを願っています。「生きることは食べること」が信念です。

地域連携

特定非営利活動法人 フードバンク福岡

会社概要

【所在地】福岡市南区鶴田四丁目48番4号

【設立】平成28年4月 任意団体フードバンク福岡設立
平成29年7月 特定非営利活動法人化

【事業内容】品質に問題がないにもかかわらず、市場で流通できなくなった食品を、企業や個人から寄贈してもらい施設や団体等の食べ物に困っている人に無償で配る活動を行っています。



○ 学校での「朝食サポート」活動

子どもたちの朝ごはんのサポート活動としてバナナの提供を行っています。子どもたちからは、「みんなと一緒に食べるから、楽しい!」ととても評判です。

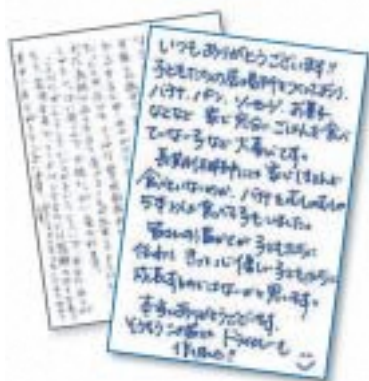
○ フードドライブ

一般家庭で余っている食品を寄付していただき、寄付された食品を福祉施設等の食べ物に困っている人に提供する活動です。

市民同士が助け合う共助の関係を築くことに繋がります。また寄付者自身が食品ロスや貧困問題を考える機会になり、市民のフードバンクに対する認知度向上にも貢献することができます。



～感謝の声～



バナナを5本以上食べた子もいました。皆さんの温かさが子どもたちに伝わり、きっと優しい子どもたちに成長するのではないかと思います。
(子どもの居場所づくり団体より)

支援をしていただく前は、主食はパンの耳、たまに安く手に入れた古米のくず米を、肉は、半額とか鶏ガラ、魚はアラ(骨)しか買わず、それも1パックを4、5日かけて食べていました。賞味期限前の立派な食品をお腹いっぱい食べることができて、フードバンクさんには感謝の日々です。
(利用者の方より)

【特定非営利活動法人フードバンク福岡 事務局長・理事 / 岩崎 幹明 さん】

多くの方の協力のもと私たちの活動は支えられています。日本にご飯が食べられない子なんていないと思っている方も多くいらっしゃると思いますが、生活が大変な方、食に興味のない方もふくめて食生活の貧困化は確実に進んできているのを活動のなかで思い知ることが多々あります。

食品ロス、福祉の双方での解決が可能なくみです、どなたでも参加できる活動ですのでよろしく願いいたします。

株式会社 九電工

会社概要

【所在地】福岡市南区那の川一丁目23番35号

【設立】昭和19年12月1日

【従業員数】6,417名（平成31年2月1日現在）

【事業内容】総合設備業として、配電線および屋内線の電気設備工事や空調・衛生工事に至るまで、様々な設備工事を行っています。また、環境設備、情報通信、防災システム、自然エネルギーを利用した風力・太陽光発電工事等も手掛け、地域社会や人々の生活に密着した事業を展開しています。



○「さわやかコミュニティ旬間」活動

九電工グループでは、毎年10月中旬を「さわやかコミュニティ旬間」と定め、公共施設・福祉施設の清掃や設備点検、献血、福祉施設へのバザー用品の提供等、各事業所で地域のニーズに応える社会貢献活動を展開しています。この活動は、昭和44年にスタートし、2018年で50回目の節目の年を迎えました。



公共施設の設備点検・清掃の様子

○ 防犯カメラ、防犯ブザーの贈呈

50回目を記念する活動として、昨今、全国的に防犯対策への意識向上が求められている事もあり、地域社会への防犯活動への一助として、南区役所へ防犯カメラ（8台）設備と防犯ブザー500個を贈呈しました。防犯カメラ設備は区内の公共施設に設置され、防犯ブザーは区内で女子学生等を対象に実施している「性犯罪防止教室」等で配布される予定です。なお、九州・沖縄・関東・関西の事業所でも取り組み、合計で防犯カメラ60台、防犯ブザー6,000個を贈呈しました。



南区役所で行われた贈呈式

【株式会社九電工 総務部 広報グループ長 / 江藤 文浩 さん】

この活動は、1969年にスタートし、おかげさまで2018年に50回目の節目を迎えることができました。50年間積み重ねてきたこの活動により、お客様や地域社会に当社グループの想いが広く認知され、毎年、多方面から感謝のお言葉を頂くようになりました。

これからも、地域社会のために明るく快適な社会づくりに貢献できるよう、60回、ひいては100回の活動を目指して取り組んでいきたいと思っております。

株式会社 ラック 西日本典礼

会社概要

【所在地】福岡市南区鶴田四丁目1番4号

【設立】昭和42年12月

【従業員数】350名（グループ全体）

【事業内容】福岡市を中心に28店舗を運営。会員システムを取り入れ、最高のパーソナルサービスを提供し、冠婚葬祭業のオンリーワンを目指すグループ企業。



○ ラックマルシェ

「マルシェ」とはフランス語で市場の意味。斎場の広い駐車場を地域コミュニティに開放し、地元でとれた新鮮な野菜や果物を販売します。斎場が地域のコミュニティスペースへと変わり、買い物をしながら地域住民の交流が行われ、多くの参加者で賑わいます。



○ 出前講座

「笑う」「遊ぶ」「学ぶ」をテーマに、様々な内容の講座をラックの職員が講師となり、公民館等で開催します。中でも「笑いヨガ」は、体を動かさずにただ笑うことによる健康法で、座ったまま行えるためとても人気です。そのほかにも「マジック教室」や「輪投げ大会」等を開催しており、趣味ができて、笑う機会が増えたと大変好評です。参加者が家族や友人に披露することで、コミュニケーションツールとしても活躍します。



笑いヨガ



マジック教室



輪投げ大会

【株式会社ラック 典礼事業部 中央ブロック長 / 東 直史 さん】

地域の皆様とのご縁を築き、大切にするため地域貢献活動に取り組んでおります。

笑いヨガやマジック教室等は、企業や公民館等へ出張して行っており、斎場では、2ヶ月に一度ミニマルシェを開催しております。

これからも、地域の皆様に親しまれる企業でありたいと心掛けながら、様々な事に取り組んでいきます。

南区いいともネット

団体概要

【結 成】平成30年6月

【経 緯】南区には校区や圏域単位に医療や介護サービス事業所が集まって結成された事業所ネットワークが13あります。活動はネットワークごとに行っていますが、南区内の事業所ネットワーク同士の情報交換や圏域を超えた支援を目指す取り組みとして、南区事業所ネットワーク「南区いいともネット」を結成しました。



○ 地域行事への協力

地域の「居場所」「たまり場」として、地域住民の交流や健康づくりを目的として開催されている地域カフェに、事業所ネットワークは会場の提供や医療や介護職スタッフの派遣などの協力をしています。また、参加した高齢者の方からは「生きがいと健康づくりの場になっている」と非常に好評です。

そのほかにも、子ども食堂や高齢者食堂のサポートを行う事業所もあり、地域のコミュニティづくりを応援しています。



○ 出前講座

各事業所が連携し、住み慣れたまちでこれからも安心して暮らせるように、医療・介護職としての専門性を活かした出前講座を実施しています。「認知症サポーター養成講座」や「薬の飲み方」、「健康体操」、「介護保険サービスの説明」など暮らしの役に立つ内容が多く、とても人気があります。



※13のネットワークそれぞれの立ち上げ経緯や活動内容につきましては、南区保健福祉センター地域保健福祉課が作成している「南区いいともネット活動事例集」をご覧ください。

南区役所ホームページに掲載しています。

南区いいともネット 活動事例集 編集実行委員

【ケアプランセンター宝満 / 河内 正三 さん ささえあい太陽 / 濱田 芳蔵 さん
シティケア長住 / 星 直樹 さん 大賀薬局 / 中山 英紀 さん 花の季苑 / 小山田 望 さん】

「南区いいともネット」では、地域ニーズにマッチングした取り組み活動を今後も展開してまいります。また、医療・福祉関係者間だけに留まらず、事業所ネットワークの輪をこれからも広げていくことも目標としております。それぞれの事業所が行う活動は小さくても点から線へ、そして面となりネットワーク間を越えて大きな力を発揮できることで、「住みやすい街づくり」に貢献していくことができればとの思いです。

地域の皆さまと事業所の繋がりに感謝し、「地域と共に成長できる」ネットワークを目指しています。

地域活動事例一覧表

これまでに紹介した地域活動を掲載します。ご興味のある活動がございましたら、南区役所企画振興課までご連絡ください。詳細についてご説明いたします。

企 業	活 動	実 績
ダイキョープラザ	安全安心な地域御用聞き並びに宅配サービス	柳瀬町, 弥永団地
	災害時における物資の供給に関する協定締結	南区
	地域カフェスペースの提供	弥永校区
	ダイキョー夏祭り	弥永校区
株式会社 飛鳥	高齢者の買い物支援バス	柏原, 鶴田, 長丘, 西高宮校区
株式会社 山口油屋福太郎	福太郎まつり	一般
	さくらまつり	一般
	工場見学	一般
	本社体育館にてバスケットボール大会「福太郎カップ」	福岡市とその近隣市の中学生チーム
	カフェスペースを活かしたイベントの開催	一般
株式会社 やずや	地域情報誌「まねき猫」発行	大楠校区 他
	やずや親子クッキング教室	一般
	子どもバルーン体験会	一般
生活倶楽部ウイズ長丘II	ランチバイキング	長丘校区
特別養護老人ホーム 花の季苑	高齢者会食会等での送迎支援バス	三宅校区
	認知症サポーター養成講座等の「出前講座」	三宅校区
	中学生の職場体験の受け入れ	三宅中 他
	施設スペースの提供	三宅校区
エフコープ生活協同組合 城南支所・西部ブロック 活動委員会	「牛乳パック工作」や「エコキャンドル作り」等の出前講座	一般
	教育・住宅・老後等様々なテーマの学習会	公民館等 67回 (H29年度)
	花畑店ホールを使用した「子育てひろば」	一般
	マスコットキャラクターが地域行事に参加	野多目校区
上長尾名店街	自治協議会に加盟	西長住校区
	上長尾マルシェ	西長住校区
	地域コミュニティ食堂「上長尾テラス」	西長住校区

企 業	活 動	実 績
学校法人山内学園 香蘭女子短期大学	大学見学会	横手校区
	楽しかおおはしにて「ファッションショー」	一般
	親子クッキング教室やレシピ集作成等の食育活動	横手校区
	「南区消防団ポンプ操法大会」へ施設スペースの提供	南区消防団
公益財団法人 社会福祉笑顔ふれあい財団	ふれるコミュニケーションによる笑顔づくり	西高宮小学校 他
雪印メグミルク株式会社	「地域産業活性化に関する連携協定」を締結	香蘭女子短期大学
	牛乳の大切さを伝える「食育出前授業」	一般
	食の基礎知識講座「チーズを美味しく楽しむ会」	一般
	福岡事業所設立 80 周年 工場開放デー	一般
株式会社 新生堂薬局	わくわく隊として シナプソロジーや健康測定会の開催	花畑校区 柏原校区 他
	ほっとかれん隊として認知症行方不明模擬訓練開催	弥永校区
	中尾サロンにてシナプソロジーの講師として参加	中尾地区
	安全パトロールに参加	三宅校区
	若久団地「さくら祭り」にシナプソロジーの講師として参加	若久地区
	健康づくりイベント開催	日佐校区 他
株式会社 REEHA リハの実	理学療法士等による健康講座	一般
株式会社 メモリード	地域行事での送迎支援バス	日佐校区
	自治協等が主催する地域行事に参加	日佐校区
	施設スペースの活用	日佐校区・自治協
学校法人 宮田学園	月に 2 回「子ども食堂」を開催	一般
	地域中学校との交流「国際交流会」	宮竹中学校
	清掃活動	高木校区
	校区夏祭りに参加し学生がブースを出店	高木校区
株式会社 マイマイ	自転車交通安全教室等の実施	西花畑小 他
社会福祉法人福岡光明会 松月園	老司マルシェ	老司校区
ウェルビス悠愛 株式会社	地域カフェ「おさカフェ」へスペースの提供	日佐校区
スポーツガーデン株式会社	八起祭と廃ピン相撲	塩原校区
	ボウリングによる地域交流	一般

平成 30 年度 マッチング事例紹介

「まちづくり懇話会」や企業ヒアリングからマッチングにつながり、今年度実現した取り組みをご紹介します。

事例 1

「まちづくり懇話会 2018」をきっかけに意気投合し、エフコープ生活協同組合の出前講座を、株式会社 大橋西口ビルの会議室にて「ガミガミ言わない しつけ」講座を開催しました。対象は未就学児のお子さんを持つ方で、当日は 10 名の方がお子さんと一緒に参加しました。しつけについて学びながら、同世代のお子さんを持つ保護者同士の交流もでき、大変盛り上がりしました。



事例 2

株式会社 九電工から「さわやかコミュニティ旬間」の 50 回目を記念する活動として、「防犯分野での協力がしたい」との相談があり、南区役所の防災担当と協議を進め、防犯カメラ及び防犯ブザーの贈呈へとつながりました。

※株式会社 九電工については、P 8 で詳しく紹介しています。

事例 3

弁護士・社労士・社会福祉協議会・医療・企業や大学等様々な分野をつなぐコミュニティ「篠木みなこいぜみ」のメンバーが「まちづくり懇話会 2017」に参加し、大橋の街活性化委員会やレアッシ福岡・スポーツガーデン福岡株式会社等と意気投合しました。平成 30 年 10 月 14 日、南区を盛り上げることを目的に、大橋駅西口広場にて「健康フェスタ」を開催しました。代表の篠木潔弁護士は、「まずは私が暮らしている地域で、本業を超えて地域貢献できる医療・福祉専門職の人材を育成していきたい。」と話しています。



事例 4

雪印メグミルク株式会社が、日佐小学校 3 年生 77 名を対象に、食育講座を実施しました。「牛乳のおはなし」と「バター作り体験」が行われ、参加した児童たちは、牛乳 1 本に含まれるカルシウムの量に驚いたり、自分で作ったバターをクラッカーにつけて味わったりと、大盛り上がりの様子でした。



牛乳のおはなし



バター作り体験

地域活動をご検討中の法人ご担当者さまへ

①～③を考えることで、地域活動がイメージできましたら、お気軽に南区役所企画振興課にご相談ください。
地域と企業等のマッチングを支援します。

地域活動検討シート（記入欄に書き出してみましよう）

① あなたの企業の持つ強みは何でしょうか？

- ・どのような従業員がいますか（人材）
- ・どのような場所がありますか
- ・どのような資機材がありますか
- ・事業につながることは何ですか

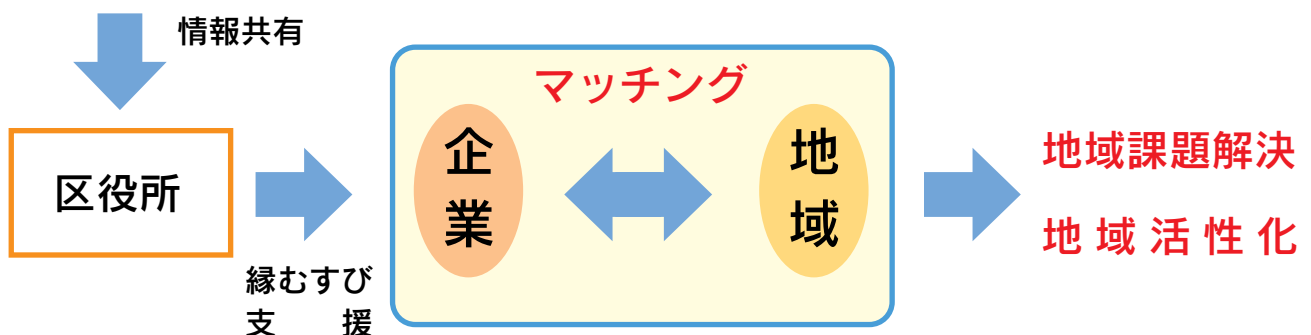
記入欄（例）・専門知識（薬剤師、栄養士等）をもつ従業員がいる
・駐車場スペースを貸し出すことができる 等

② 強みを活かせる分野（ジャンル）はなんですか？

記入欄（例）・市民の健康づくり ・子育て支援
・高齢者支援 等

③ どのような活動のイメージですか（規模や頻度、役割）？

記入欄（例）・毎月1回、地域カフェの場として自社のホールを提供する
・地域団体と協力して食育講座を実施する 等



大橋駅周辺ピカピカクリーン大作戦！

南区役所職員が主体となり行う清掃活動、通称「ピカクリ」です。

毎月第1金曜日の18時10分から、大橋駅周辺で実施しています。（天候により変更有）

地域との共働によるまちづくりを推進する最前線の現場である区役所において、地域貢献の一環として職員が中心となった清掃活動を、南区の顔であり約84%の職員が通勤や業務で利用する大橋駅周辺で実施することにより、「地域に根差し、愛される区役所」を目指します。

平成30年度は計11回実施し、のべ675名が参加しました。

開催日時の詳細や、雨天中止の連絡を毎月メールで行っております。参加を希望される企業や団体の方は、下記までご連絡ください。



～平成30年度 参加いただいた企業・団体～

- 株式会社 大橋西口ビル
 - グリーンバード
 - 学校法人 純真学園
 - 株式会社 西日本シティ銀行
 - 株式会社 REEHA
 - 株式会社 九電工
 - 株式会社 サニクリーン九州
 - 株式会社 トールースピリットタバコカンパニー
 - 株式会社 福岡銀行
- (五十音順)

平成31年3月
福岡市南区総務部企画振興課
〒815-8501 福岡市南区塩原三丁目25-1
TEL:092-559-5016 FAX:092-562-3824
メール：kikaku.MWO@city.fukuoka.lg.jp
ホームページ：http://www.city.fukuoka.lg.jp/minamiku/k-shinko/shisei/tiikitokigyoutounoenmusubijgyou.html